

2016-A		VI102-A	
国際機関名 (英語略称)	アジアパシフィックアライアンス(A-PAD)		
英文名称	Asia Pacific Alliance for Disaster Management(A-PAD)		
種 別	☐ 国連事務局 ☐ 国連事務局に設けられた信託基金 ☐ 国連基金・計画 ☐ 国連専門機関 ☐ 国連その他補助機関 ☐ その他国際機関 ☒ 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局民間援助連携室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 本部所在地:東京 活動目的等:アジア太平洋地域における包括的な防災体制を構築し、大規模自然災害発生時、アジアパシフィックアライアンスに参加する各国のNGOと民間セクターが各国政府と連携・協働し、迅速且つ効果的な緊急人道支援活動を行うことを目的とする。現在、日本・韓国・インドネシア・フィリピン・スリランカ・バングラデシュの6カ国のNGOと民間セクターが正式なメンバー。統括責任者(CEO)は大西健丞氏(ピースウィンズ・ジャパン代表理事/ジャパン・プラットフォーム共同代表理事等)。			
【当該国際機関の財政(2016年予算)】(千円)		出典:2016年8月期決算書	
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	621,790	252,349	
会計年度:2015年9月～2016年8月			
会計検査機関名:内野公認会計士事務所		(構成員の出身国: 日本)	
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】		出典:2016年8月期決算書	
	国 名	金額(千円)	拠出率(%)
1位	日本	100,000	100
2位			(政府からの支出は日本のみ)
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (年のもの)】 出典:			
	国 名	金額(千円ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:アジアパシフィックアライアンス拠出金、外務省			
【当該国際機関で働く邦人職員(2016年のもの)】			
邦人職員数	9人	当該機関全体の職員数	48人
うち幹部以上	うち3人	及び邦人職員が占める率	18.8%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
統括責任者(CEO)	大西 健丞	(特活)ジャパン・プラットフォーム共同代表理事、(公社)Civic Force代表理事、(特活)ピースウィンズ・ジャパン代表理事等	
執行責任者(COO)	根木佳織	(公社)Civic Force、(特活)ピースウィンズ・ジャパン	
事業部長	齋藤雅治		
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
・平成28年8月24日、超党派による「災害対応アジア太平洋議連」が設立され(会長:塩崎厚労大臣(当時))、A-PADの国際的な相互支援の枠組構築を後押ししていくこととなった。また、同日、災害対応アジア太平洋国際議員フォーラム「ジャパン・ラウンド」が開催され、バングラデシュ(2名)、インドネシア(1名)、韓国(4名)、スリランカ(1名)、日本(11名)から計19名の国会議員が参加し、国際議員フォーラムが正式に設立され、今後も継続して開催していくこととなった。 ・外務省はA-PADの統括責任者、事業部部長等と定期的に非公式協議を実施し、活動状況、予算執行状況、今後の方針等について協議しており、A-PADの事業内容、活動方針等と我が国方針の調整ができています。			
【備考】			